

ゼロアップセンター アンビアン便り 8月

徒然なるままに……

最先端科学で解ってきたことのシリーズ2回目、7月は(意識)フィルターの違いで見える世界が違って見える。見える通りに外側に有るわけではない。しかも「有る」と思っていること事態が共感覚幻想で、実在しているのは“エネルギーの海”。宇宙に遍満するエネルギーの海に在る意識(エネルギー体)ということでしたね。では第3回目……

宇宙はひとつの『エネルギーの海』

宇宙、全ては繋がっている = ワンネス

4. 宇宙に実在するのはエネルギーの海とすると“私”は何?どこに居るの?

「我思う、ゆえに我あり」(ルネ・デカルト)は有名ですね。

意識エネルギー体、意識(エネルギー)が実在ということです。氣・プラナーナオーラなどと呼ばれるエネルギーです。これらは今や科学分野でも使われています。エネルギーということで『フィールド』すなわち『場』の一部ということになりますね。

と言っても解り難いでしょうが、例えば宇宙をひとつのパズル絵と考えると理解しやすいでしょう。“私”はその1ピースとして意識『場』に在ります。

パズル絵は1ピースでも欠ければ完成しません。全ては繋がっています。

宇宙にはたとえ小さな1ピースでも“私”という意識『場』が不可欠なのです。(これにはとても深い意味があります。が別の機会にしましょう。)

意識といっても色々な深さのエネルギーレベルや次元があります。

心理学では顕在意識・無意識(潜在意識)・集合無意識・超意識と大別しています。その上で更に心・感情・マインド・魂(高次の自己)・宇宙意識と分けられています。

意識エネルギーが実在で、形(もの)は共感覚幻想、即ち色即是空でしたね。

見えないからだ が実在で、見えるからだ は……?

少なくとも意識、特に潜在意識エネルギーのパワーのすごさがわかりますね。

